

親しく正しく和かに

当山先々代三吉日照上人の提唱による
当山スローガンです
揮毫＝大本山本興寺御閑士大平日曹上人

季刊『寺楽寿』は東京都世田谷区北烏山の法華宗（本門流）
本覺山妙壽寺が発行する寺報です。
檀信徒の皆さまをはじめ、妙壽寺にご縁のある皆さまに
広くお読みいただければ幸いです。



No.50

令和4年9月1日発行



本覺山 妙壽寺 〈法華宗（本門流）〉
〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 5-15-1
電話 03-3308-1251 FAX.03-3308-7427
ホームページ <http://myojyuji.or.jp>



リレーコラム No.7

（公財）日本宗教連盟監事を終えて

去る6月28日、2期4年に亘る（公財）日本宗教連盟（以下、日宗連）監事を同評議員会を以て任期満了し終了しました。

顧みて、平成25年、法華宗本門流責任役員・教学部長就任により、（公財）全日本仏教会（以下、全仏）宗派代議員へ出向となり、第33期で理事、第34・35期で監事となるなかで、全仏より日宗連監事となりました。全仏では他宗派・他団体のそれぞれの理念や運営を垣間見る機会に恵まれ、多くの先生方の知己を得ることが出来ました。

日宗連は全仏と教派神道連合会、日本キリスト教連合会、神社本庁、（公財）新日本宗教団体連合会の5団体により構成されています。その目的は信教の自由と政教分離の精神のもと、諸宗教相互の連携、宗教文化の興隆、さらに世界平和への貢献です。

しかし、役員とりわけ、直接運営に携わる理事・監事の任期が2年と短く、中長期の社会的諸問題への対応が難しく、そこで今期、戸松理事長（全仏理事長）により、「宗教文化振興等調査研究委員会」が新たに発足し、時事問題等、政府関係機関に対応出来ることは、誠に時宜を得たことと思います。さらに監事として、立ち合わせて戴いた業務会計監査では、公益性という全体への奉仕と、公益性という業界団体相互の発展向上という二つの側面について学ぶことが出来ました。

日本人の精神文化の安寧と保全のため、日宗連がその機能を十全に果たされんことを祈念いたします。

鴉 鵲



曼珠沙華（まんじゅしゃげ、当山にて）
法華経などの仏典に由来し、サンスクリット語で「紅色の花」を意味すると言われています。別名：彼岸花。

宗祖聖誕800年記念法要奉修 大本山本能寺 & 大本山鷲山寺



6月4日 大本山本能寺



6月11日 大本山鷲山寺

法要のご案内

（別紙参照）

コロナウイルス感染の拡大防止のため、感染対策を十分に行い奉修いたします。

秋季彼岸会中日法要

9月23日（金・祭） 初座：午前11時 第二座：午後2時
動物諸霊法要：正午

宗祖第741遠御忌御会式

11月3日（木・祭）

国禱会法要

令和5年1月1日（日・祭） 法要：午前5時

予告

9月1日（木） 於 猿江別院

関東大震災犠牲者第百回忌法要

午前11時 法要
昼食後、両国・東京慰霊堂を参拝予定（別紙参照）

猿江別院御写経会

10月20日（木）・12月15日（木）
※毎回、13時～19時 参加費：500円

新規墓所 ご案内

3尺×4尺＝6基
3尺×3尺＝6基
2尺×2尺＝8基

詳細は当山までお問い合わせください。

正隆会

【SHORYU-kai】
午後2時開催

月例講
ご案内

当山では、毎月第2土曜日午後2時より月例講正隆会を開催しております。仏教や法華経についての勉強会や写経会、またウォーキング課外活動を行っています。檀信徒、ご友人どなたでも参加できます。例会では、毎回1時半より正隆廟墓前法要を奉修しております。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため離隔距離をとり、実施いたします。

9月1日	関東大震災犠牲者第百回忌法要
10月8日	勉強会「日蓮紀行」拝読 21
11月12日	勉強会「日蓮紀行」拝読 22
12月10日	二千遍唱題行
1月7日	初題目・勉強会「日蓮紀行」拝読 23
2月11日	勉強会「日蓮紀行」拝読 24
3月4日	勉強会「日蓮紀行」拝読 25



当住上人の

宗務院 DIARY

- 6/2 日蓮宗総長来院 於 宗務院
- 6/6 日本宗教連盟理事会 於 芝・明照会館
- 6/14 全仏理事評議員会 於 芝・明照会館
- 6/17 「無上道」編集会議
- 6/27 法華宗連絡会議会総会 カレンダー協議会
- 6/28 日宗連理事・評議員会 於 芝・明照会館
- 6/30 日蓮聖人門下連合会身延山理事会 於 久遠寺
- 7/20 内局会議

猿江・猿江別院 6月2日 写経会

桑港・日蓮教会 7月17日 理事会（オンライン）
鵜沼・晴明庵 7月23日 孟蘭盆会法要

- 7月22日 武先生紹介
- 7月21日 谷中妙泉寺御先代・事妙院日高上人二十三日忌法要
- 7月16日 浅見真州師一周忌追善 於国立能楽堂
- 7月16日 当山孟蘭盆会法要
- 7月10日 叔父・埋葬式
- 7月8日 釜 於東京美術倶楽部
- 7月1日 生ご逝去通夜式 於目黒高徳院
- 6月29日 御籤について 於常門寺
- 6月25日 法華コモンズ 芹澤師講演「法華総代会・責任役員会
- 6月11日 宗祖聖誕八〇〇年記念法要奉修 於大本山鷲山寺
- 6月9日 東京教区宗務所総会
- 6月4日 宗祖聖誕八〇〇年記念法要奉修 於大本山本能寺

寺日記

てらにつき

予告

第12回 竹灯籠能・落語会

竹灯籠能
こかじ
「小鍛治」



浅見慈一 師

落 語
春風亭一之輔



一之輔 師匠

日時▶ 令和4年11月5日（土）

開演▶ 13：30（開場 13：00） 会場▶ 妙壽寺本堂

【小鍛治：あらすじ】

一条天皇は夢の告げに従い三条小鍛治宗近に、御剣を打てと命ずる。良い相槌が居ないのに悩んだ宗近は、神力を頼もうと氏神の稲荷明神に参詣しようとする、途中美しい少年が呼び止め、勅命の下ったことを言い当て、古今の名剣、草薙の剣の奇跡を物語り、支度して我を待てと言い置いて稲荷山へと消えていった。やがて狐の姿で現れた明神の使は相槌を勤めて宝剣を打ち上げ、勅使に捧げる。

チケットのご予約は9月からを予定しております。
詳細は代々木能舞台ホームページにてお知らせ致します。

代々木能舞台 検索

境内情景



リク（ラブドールレトリバー）のお父さんジョン・ティチェザレさんから黒メダカが寄進されました。



ニホントカゲ

令和四年組寺お盆・施餓鬼法要日割表											
七月十六日	二時	永隆寺	七月十七日	二時	信隆寺	七月十八日	二時	源信寺	七月十九日	二時	応国寺
七月二十日	二時	昌泉寺	七月二十一日	二時	明正寺	七月二十二日	二時	法立寺	七月二十三日	二時	妙立寺
七月二十四日	一時	妙立寺	七月二十五日	一時	妙立寺	七月二十六日	一時	妙立寺	七月二十七日	一時	妙立寺



丸山ヤス子さん出版記念法要（5月22日）

